

News Release

2024年9月27日
株式会社日本政策投資銀行

興和（株）との岡山県における物流施設の共同整備について －「特定投資業務」を通じ、医薬品のサプライチェーン強靱化を支援－

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、興和株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：三輪芳弘、以下「興和」という。）が岡山県に新たに開設する物流施設「岡山物流センター」を取得するために設立された合同会社岡山物流に対して、投融資を実施しました。

興和は、繊維・エネルギー等の商社機能と、医薬品・電機光学機器等のメーカー機能を併せ持ち、グローバルに事業を展開する興和グループの中核企業です。興和医薬事業部は、一般用医薬品・ヘルスケア品・サプリメント、医療用医薬品および医療機器の製造販売を行っており、「バンテリンコーワ」や「キャベジンコーワ」などの製品ブランドを展開しております。

岡山物流センターは、岡山県倉敷市船穂地区に位置し、興和医薬事業部の新たな西日本における中心的な物流拠点として2025年5月に操業開始予定です。温度管理等による高い品質の保管機能を有し、自動倉庫導入による物流の効率化、西日本地域・中四国地方における物流網の強化などを実現します。また、高い環境・省エネ性能も有し、「DBJ Green Building 認証」で3つ星を獲得しました。

本件は、興和、興和紡株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：三輪芳弘）及び興和ロジスティクス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山本文朗）と協業し、DBJは地域金融機関等と連携した投融資機能、DBJアセットマネジメント株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：窪田昌一郎）はアセットマネジメント機能を提供することで、興和の新たな拠点整備と財務健全性確保の両立を、DBJグループ一体で支援するものです。

DBJは、本件が、興和の競争力強化や中四国地域における医薬品供給の物流インフラの強靱化・高度化に貢献するものと評価し、「特定投資業務（注1）」の「DBJ サプライチェーン強靱化・インフラ高度化ファンド（注2）」を活用し、支援を行うこととしました。

DBJは、今後とも「特定投資業務」を通じた成長資金に係る市場の発展や地域経済の活性化、競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

（注1）民間による成長資金の供給の促進並びに地域経済の活性化及び我が国企業の競争力の強化を図るため、国からの一部出資（産投出資）を活用して、成長資金を時限的・集中的に供給する業務です。

（注2）「特定投資業務」において、重要物資の安定供給確保等のサプライチェー

ン強靱化やデジタル技術の活用による物流をはじめとするインフラの強靱化・高度化を推進するため設置した重点投資分野です。



【お問い合わせ先】

東海支店 業務課 電話番号 052-589-6892